

# 連結式ゴンドラ ガイダンス

# 外部足場概要

## (1) 工事内容

外壁部、補修・クリーニング・シール・防水・塗装工事

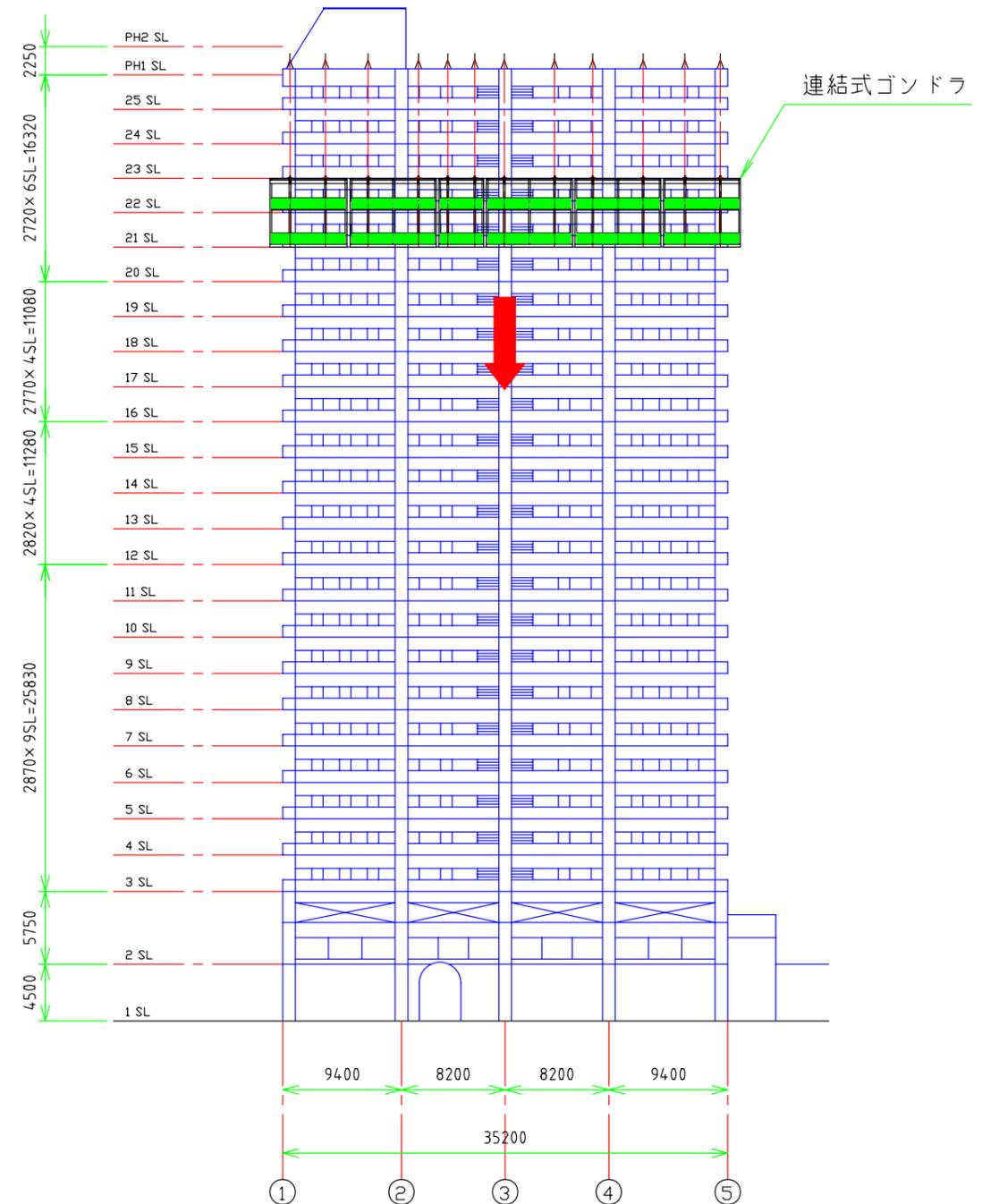
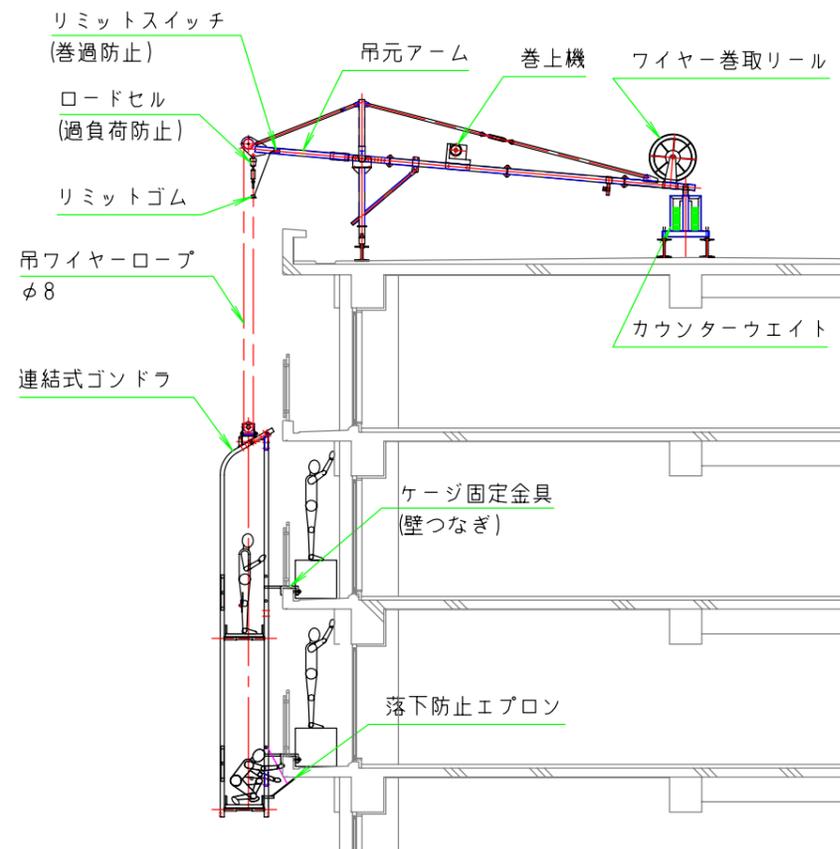
## (2) 外部足場

工法 連結式ゴンドラ 工法

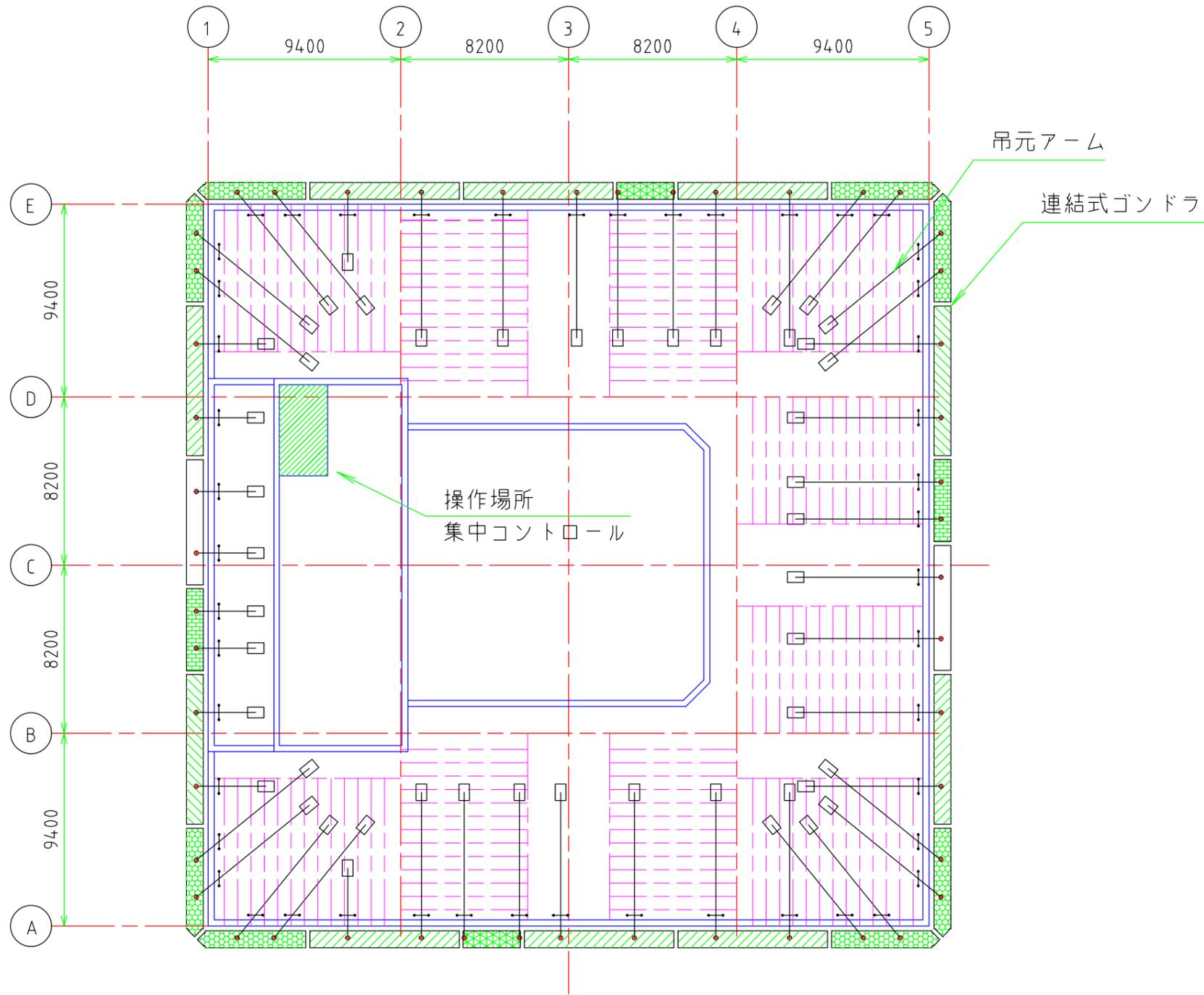
構成 建物外周に連結式ゴンドラを連続して設置します。  
ゴンドラ間は、障害物がなく自由に往来できるため建物  
工事階全周についての長い回廊状の固定足場ができます。

作業 建物外周に固定した揺れない足場で  
2フロアー(1フロアー)毎に作業を行ないます。

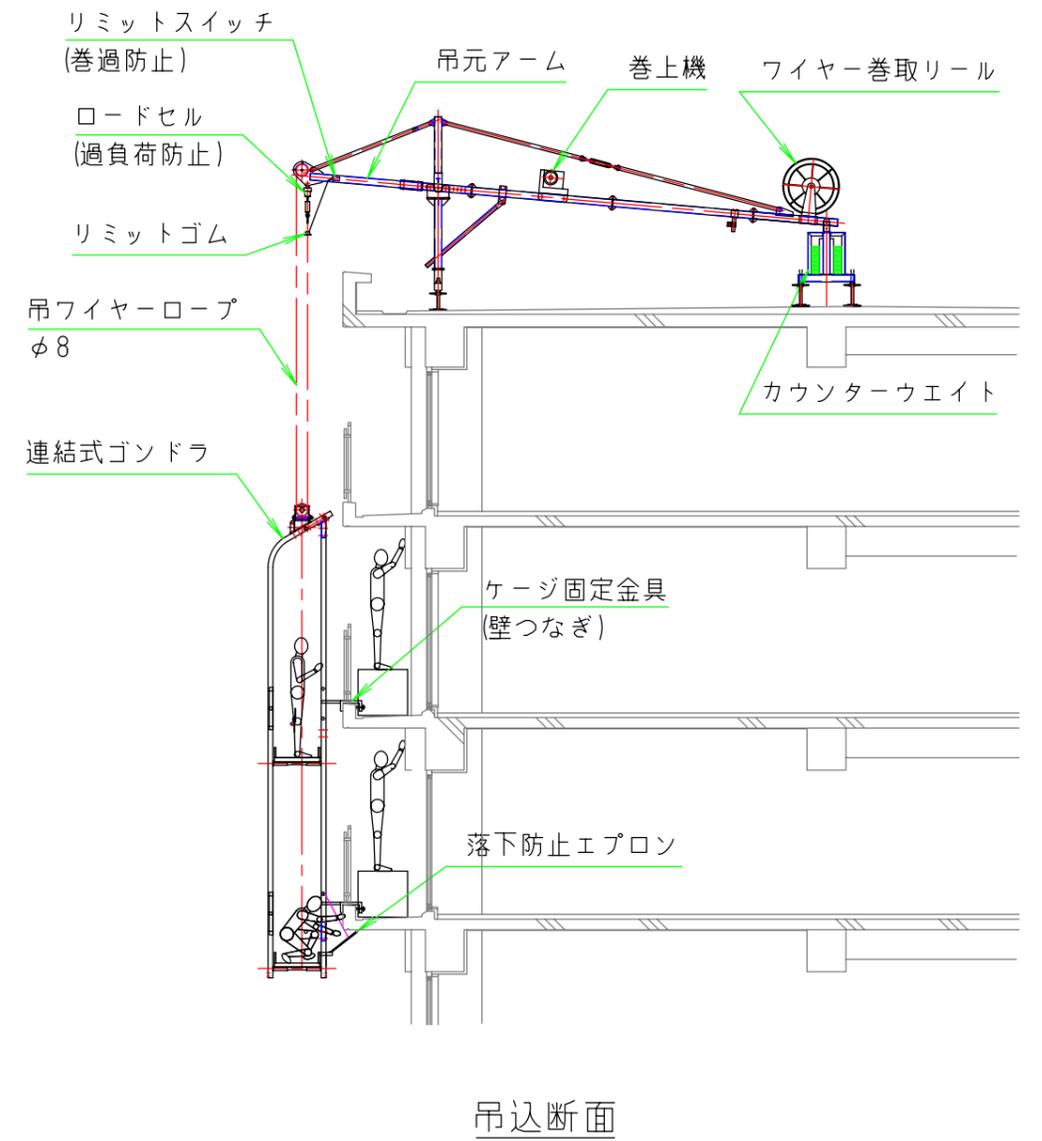
盛替 建物最上階より、建物2フロアー分の工事  
完了ごとに連結ゴンドラを連結させたまま  
次のフロアーへ降下させます。



# 設置計画



平面割付図



吊込断面

# ゴンドラ主仕様

## 標準機

積載荷重	700Kg
ケージ寸法	7300長×820巾×6600高mm
揚程	
電源	AC200/220V (50/60Hz)
操作	吊元部、集中コントロール操作
昇降機	0.5KW×2
昇降速度	2.8m/min
吊ワイヤロープ	非自転性 φ8×2本掛け
安全装置	過負荷防止装置(ロードセル) 巻過防止リミットスイッチ 非常停止装置 昇降機電磁ブレーキ 昇降機メカニカルブレーキ 停電時手動降下装置 漏電遮断機

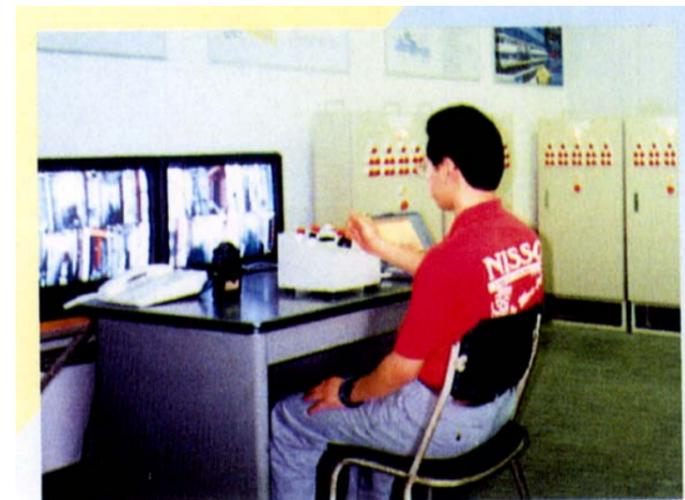
# 操作、電源

## 操作方法

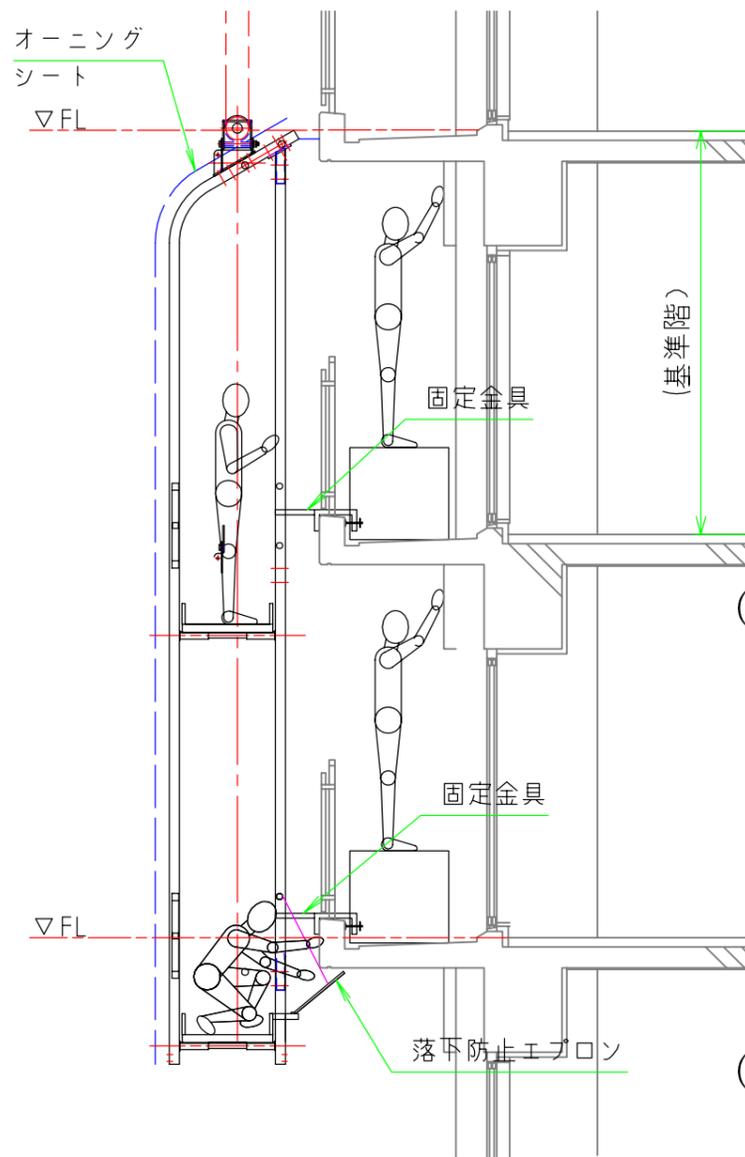
吊元装置設置部の適切な場所に操作盤を設け集中コントロールする。

## 電源容量

所要電流7A/台×同時作動台数。



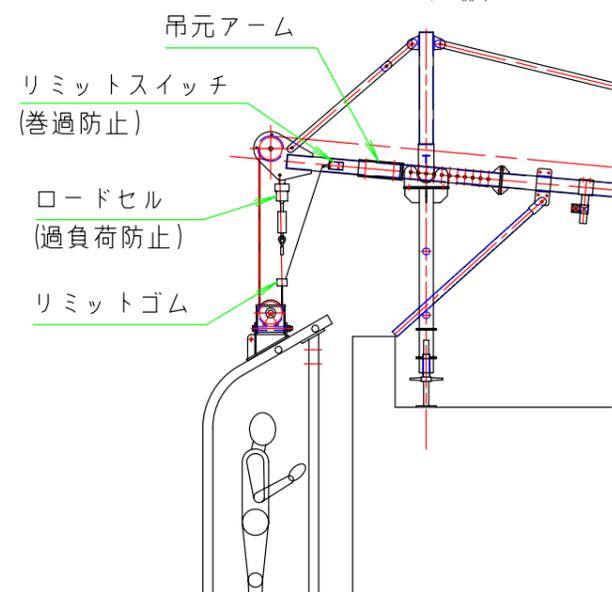
# 安全対策



(1) 飛散落下防止対策  
 ゴンドラケージには飛散落下を防ぐためのオーニングシートを設けています。このオーニングシートは、ケージの柱に設けた溝に差込む構造で、脱着も容易です。ゴンドラケージと外壁間は落下防止エプロンを設け飛散落下防止を確実にしています。

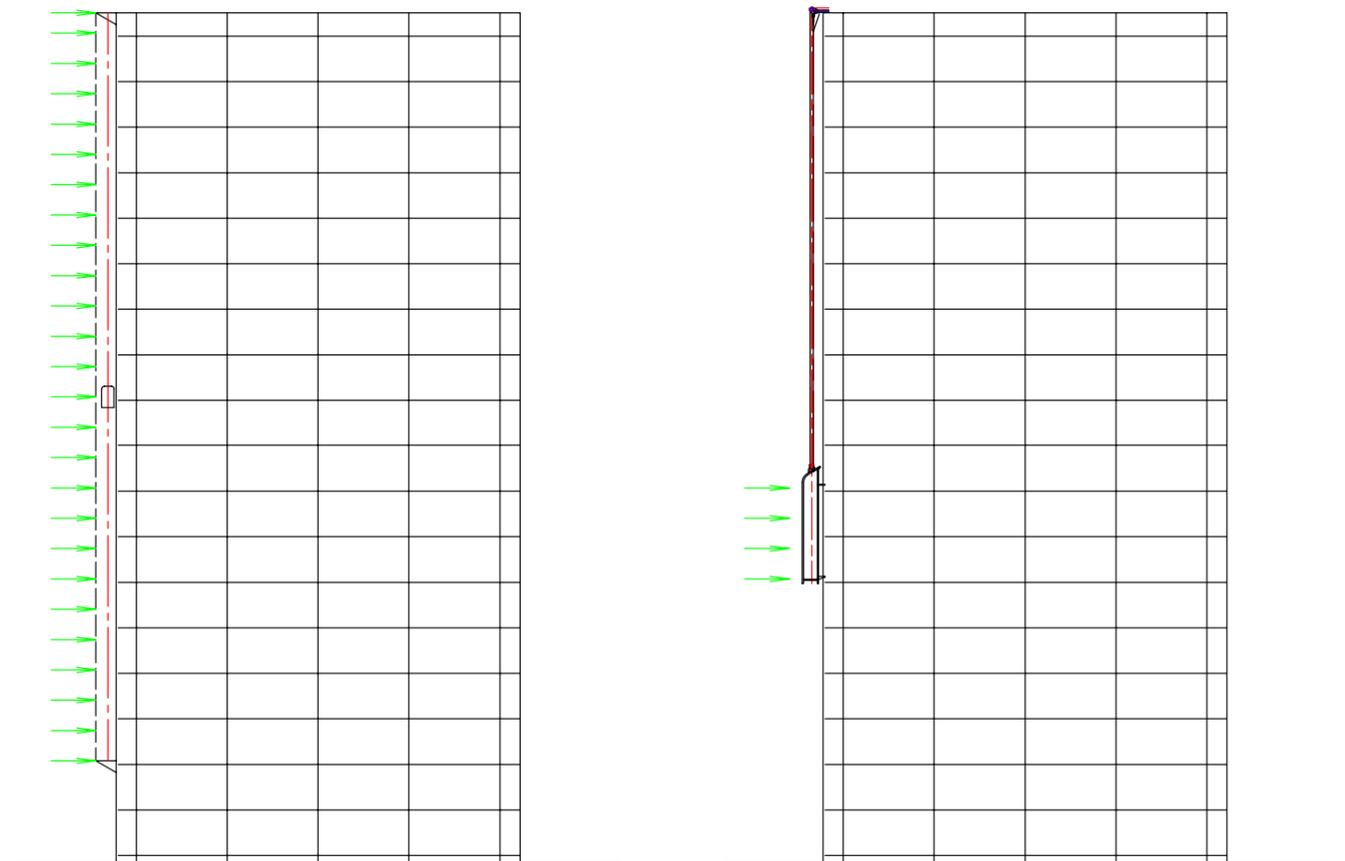
(2) 揺れ防止対策  
 ゴンドラケージは、固定金具により建物に壁つなぎを取ります。揺れない足場は、作業姿勢を安定させ、地上での作業と同等の高品質な仕事を可能にします。

(3) 過負荷防止対策  
 ゴンドラケージ全てにロードセルを設けています。過積載等、過負荷を検出すると、自動的に停止し、危険作業を防止します。



(4) 強風対策  
 高層ビルの外壁足場で最も大きな問題点は、強風対策といえます。在来のネット工法は、壁面全体を覆う養生ネットが風圧力を受けるため、常に不安がつきまとい、強風時にはその都度ネットを降ろす等の対策を要します。連結式ゴンドラ工法は、ゴンドラケージのみに風圧力を受けるため、基本的に風に対する安全性が高いといえます。風圧力に強い構造は、春一番の強風下でも特別な措置を行う必要が無く台風直撃の場合でもオーニングシートをはずすことにより設置したままで安全が確保できます。

※ 作業時は、ゴンドラを壁つなぎ材で壁面に固定しているため、風圧力の影響を受けず安定した状態で作業を行えます。フロア盛替時も、**連結したまま作動できるシステム**により、短時間で安定した状態になります。

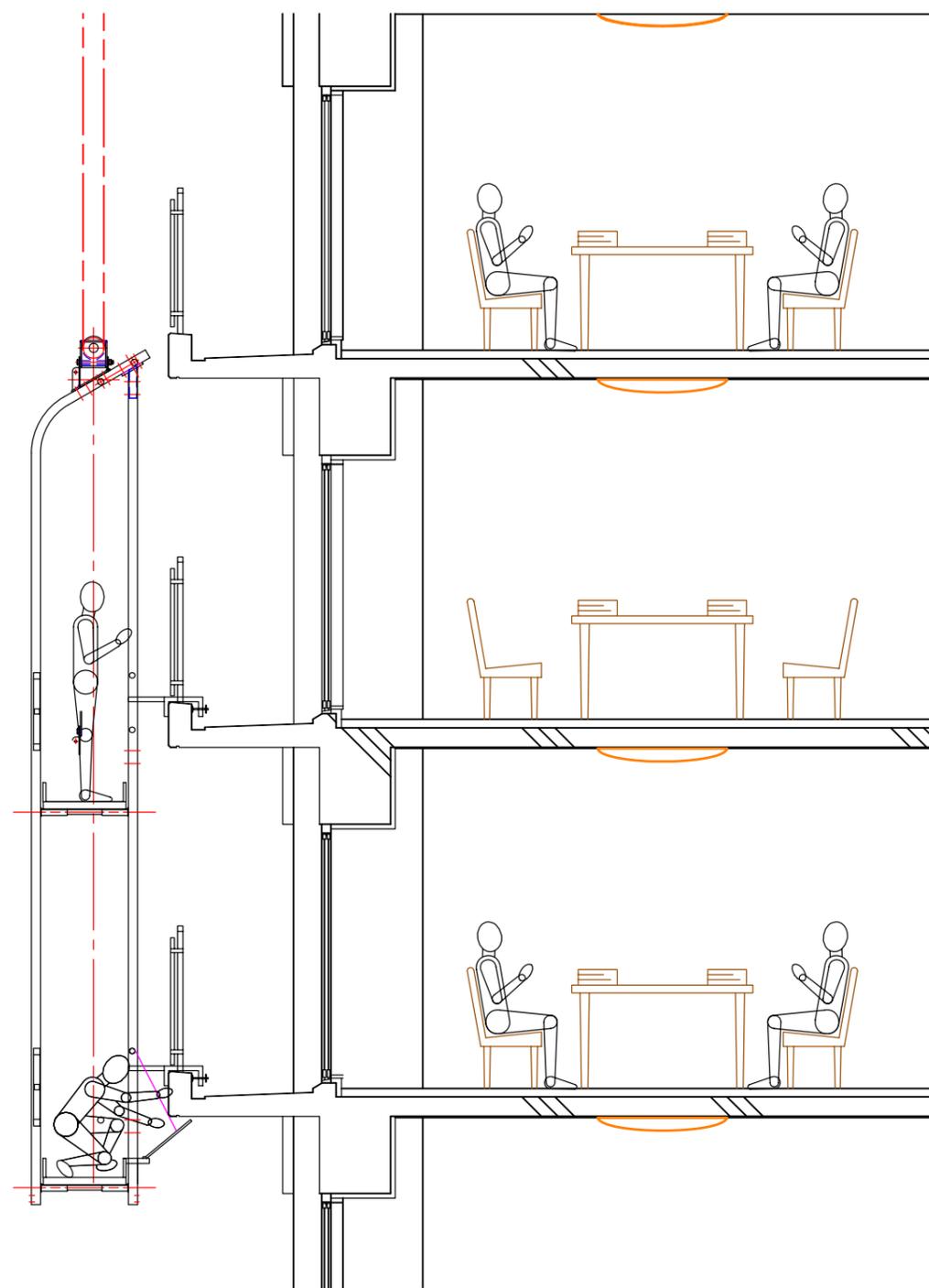
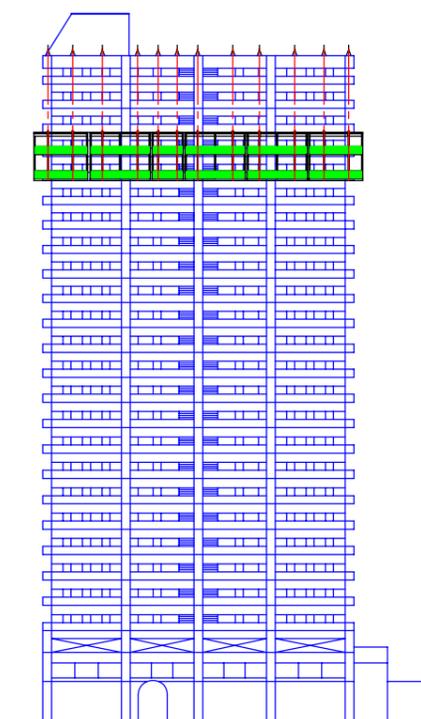


養生ネット工法

SMS工法

# 居住者の安心と快適性

- (1) 工事中的わずらわしさがありません  
長期間足場やネットで建物全体を覆われる  
わずらわしさがありません。  
居住者は日常と変わらない生活が可能です。
- (2) 防犯面で安心です  
建物全体に足場を建てた場合、外部から容易  
に侵入でき、防犯上非常に不安があります。  
その点、空中足場なら安心です。
- (3) 美観にすぐれています  
建物に水平に配置した連結式ゴンドラは機能的  
な美しさを感じさせます。  
従来の現場工事のイメージがありません。



# 確実な施工管理

- (1) 工程管理が確実に行えます。  
1フロア毎に作業を完了させていく工法です。  
作業内容、手順等、同じ作業の繰り返しであるため、工程の進み具合が正確で日程の段取りが確実に行えます。  
また、風雨に強い構造が、お天気まかせであった工程を大幅に改善します。
- (2) 現場チェックが確実に行えます。  
決められた手順で作業を行っているか、不安全作業をしていないか、常に確認が必要です。  
そして、高品質な作業を完成させるには、きめ細かい検査を要します。

